

＜コンセプト実現に向けた課題（堺旧港）＞

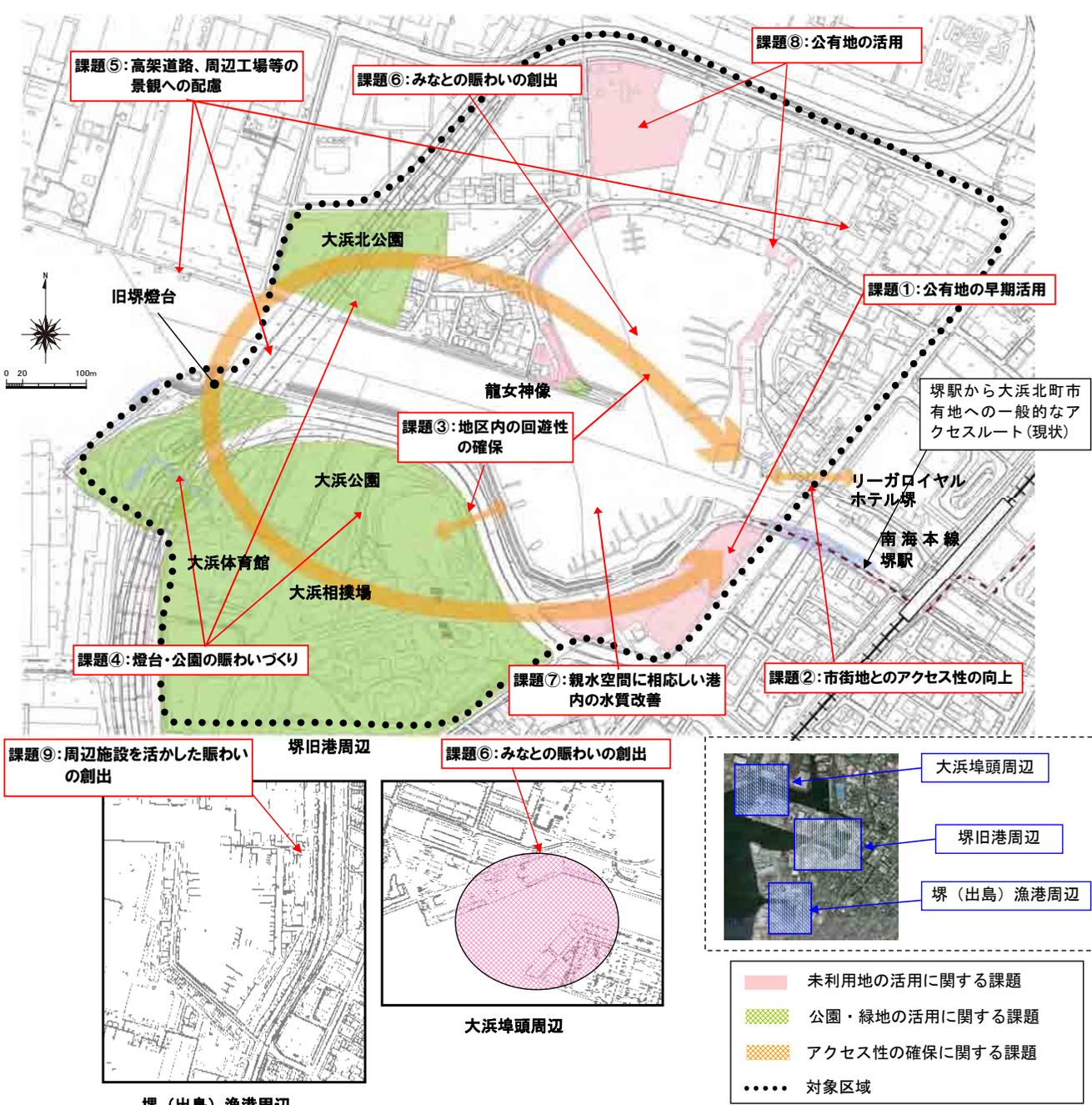


図 コンセプト実現に向けた課題（堺旧港）

参考-7-

課題①：公有地の早期活用
堺旧港の間に市有地があり、地区の活性化には優位なポテンシャルを有している。龍女神像周辺緑地を含めて**一体的な利用がなされていない**。市民のニーズからは行きたくなる・楽しめる・憩える**交流施設の整備・誘致を求める**声が上がっている。

課題②：市街地とのアクセス性の向上
堺旧港へのアクセスは、**一般国道 26 号や内川で分断**されているため、歩行者は迂回を強いられている。相互アクセスを示した案内板等は設置されているものの**不透明で、アクセス性が損なわれている**。市民ニーズからも堺駅からの**アクセス性に対する改善**を望む声が上がっている。

課題③：地区内の回遊性の確保
旧堺燈台や龍女神像などの歴史的建造物が存在しているが、入り組んだ地形のため、気軽に安全に**回遊することができない**。大浜公園と大浜北公園間のアクセスが容易ではないため、**一体的に利用されていない**。相互アクセスを示した案内板等は設置されておらず、**回遊性が損なわれている**。市民ニーズからも、**堺駅と旧港内の回遊性の向上**を望む声が上がっている。

課題④：燈台・公園の賑わいづくり
燈台周辺緑地には、**歴史的な文化遺産が多数存在しているが活用されていない**。当地区に対する**スポーツ需要は高まっており**、体育館の建替にあわせたリニューアルの検討が必要となる。大浜公園とのアクセス性が悪く、**一体的な利用ができていない**。阪神高速湾岸線大浜ランプ下は、草木が茂っており**国指定の史跡に対して相応しい周辺整備がなされていない**。明確な案内表示がなく、**気軽に安心して立ち寄ることができない**。市民のニーズからは、臨海部の**親水公園・緑地の整備推進**を望む声が上がっている。

課題⑤：高架道路、周辺工場等の景観への配慮
階段式の親水護岸や旧堺燈台、リーガロイヤルホテル堺等の**良好な視点場**があるが、周辺の**高架道路や工場景観の配慮が必要**である。**江戸時代から残る石積み護岸、砲台跡など貴重な資源**を有しており、保全・活用していく必要がある。

課題⑥：みなとの賑わいの創出
中世、堺は世界各国との交易が盛んに行われ、**人・物・情報が行き交う国際貿易都市として繁栄した面影がなくなっている**。**良好な親水空間及び良好な視点場**が確保されている整備済みの南側護岸前面の水域は、**マリナーなどにも使用**されている。また、東洋一のリゾート地とうたわれた**かつての賑わいの面影はみられない**。北側護岸は**水際線に近づけない箇所**もあり、早急に整備が望まれている。市民のニーズからは**臨海部の賑わい、親水空間の整備推進**を望む声が上がっている。

課題⑦：親水空間に相応しい港内の水質改善、夏場は悪臭等もひどく、親水空間として利用することが難しい状態である。市民のニーズからも、**水質環境の改善**を望む声が上がっている。

課題⑧：公有地の活用
堺旧港には未利用の公有地が存在するが、旧港護岸より離れており、単独での利活用は困難である。

課題⑨：既存賑わい施設の活性化
休日には賑わいがあるものの、平日には有効な活用がされておらず、他施設の連携等によって更なる賑わいを創出していく必要がある。